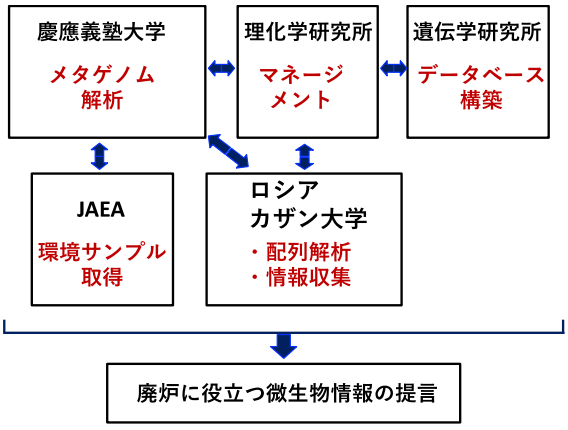
微生物生態系による原子炉内物体の腐食・変質に関する評価研究

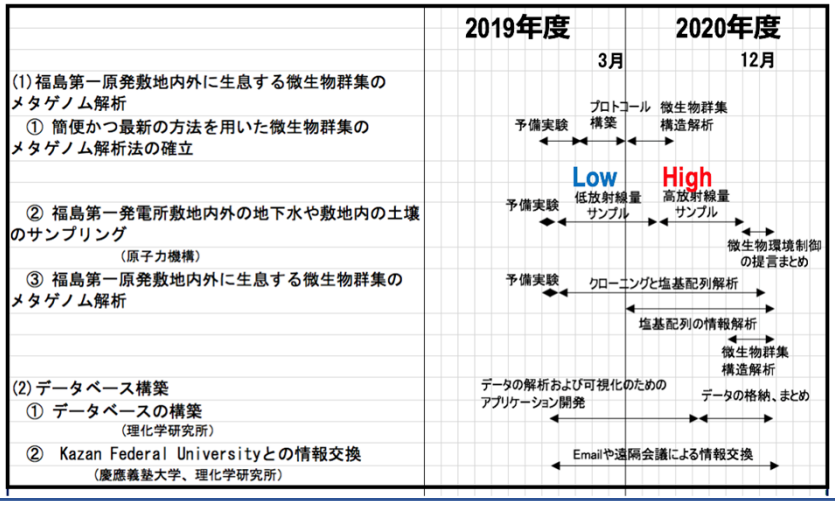
Institute for Advanced Biosciences Keio University

1. 課題目標

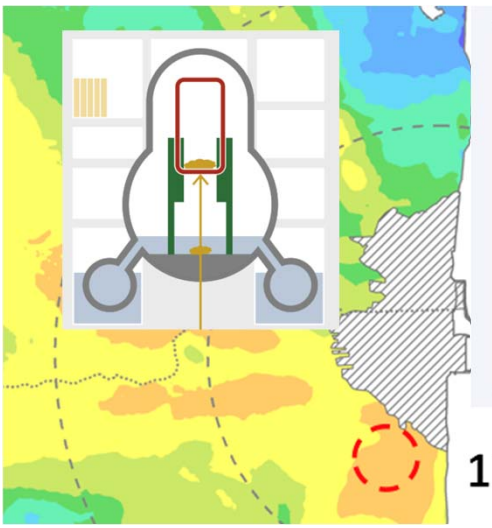
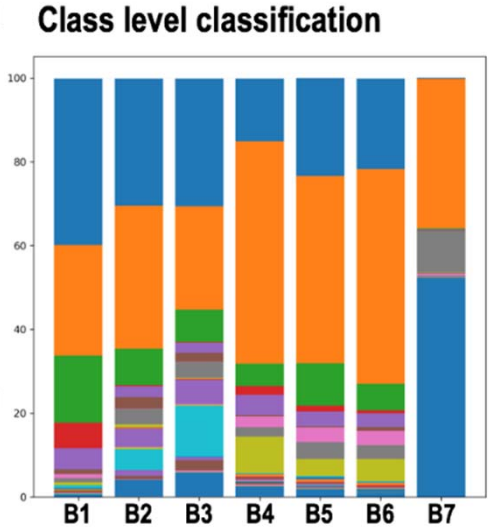
福島第一原発の炉内の環境に加え、周辺の土壌や海水などに生息する微生物を、メタゲノムの手法を用いて同定する。微生物叢の種類から廃炉に有益となる情報を提言する。

2. 研究実施体制・事業計画





3. 研究内容

*** 福島第一原発敷地内外に生息する微生物群集のメタゲノム解析**
1) 簡便かつ最新の方法を用いた微生物群集のメタゲノム解析法の確立
2) 福島第一原発敷地内外の地下水や敷地内の土壌のサンプリング (連携先: JAEA)
3) 福島第一原発敷地内外に生息する微生物群集のメタゲノム解析
*** データベース構築** (再委託先: 理化学研究所)
*** ロシアKazan Federal Universityとの共同研究、チェルノブイリの情報収集**

環境DNAの取得 → **塩基配列の決定** → **微生物叢のプロファイリング**